

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編11)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 授業中の詞語はつつしむ。  
じゆぎようちゆう しじ

② 正しい仕勢は健康につながる。  
ただ しせい けんこう

③ 会話を重指したテストをする。  
かいわ じゆうし

④ 歌を歌うとき歌司を忘れた。  
うた うた かし わす

⑤ 駅で雑詩を買う。  
えき ざっし か

⑥ 三年で滋石の勉強をする。  
さんねん じしやく べんきよう

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編11)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 授業中の詞語はつつしむ。

( 私語 )

② 正しい仕勢は健康につながる。

( 姿勢 )

③ 会話を重指したテストをする。

( 重視 )

④ 歌を歌うとき歌司を忘れた。

( 歌詞 )

⑤ 駅で雑詩を買う。

( 雑誌 )

⑥ 三年で滋石の勉強をする。

( 磁石 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編12)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

びょういん ちゅうしや

① 病院で注謝をうってもらう。

( )

( )

ごまんぶん いち しゆくしやく ちず

② 五万分の一の縮訳の地図を見る。

( )

( )

ししやごにゆう こた

③ 四拾五入で答えをだす。

( )

( )

じやくねんそう いいん

④ 弱年層から委員がでる。

( )

( )

やま じゆもく き だ

⑤ 山から極木を切り出す。

( )

( )

ふるしんぶん かいしゆう

⑥ 古新聞を改修する。

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編12)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

びょういん ちゅうしゃ

① 病院で注射をうってもらう。

( 注射 )

ごまんぶん

いち しゆくしやく ちず

み

② 五万分の一の縮訳の地図を見る。

( 縮尺 )

ししやごにゆう こと

③ 四捨五入で答えをだす。

( 四捨五入 )

じやくねんそう

いいん

④ 弱年層から委員がでる。

( 若年層 )

やま

じゅもく き

だ

⑤ 山から極木を切り出す。

( 樹木 )

ふるしんぶん かいしゆう

⑥ 古新聞を改修する。

( 回収 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編13)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 大陸から新しい衆教が伝わる。

たいりく あたら しゅうきよう った

② 四月から会社に修職する。

しがつ かいしゃ しゅうしよく

③ アメリカ合衆国を旅行する。

がっしゅうこく りょこう

④ 重順な性格の犬を飼う。

じゅうじゆん せいかく いぬ か

⑤ 山の尾根を充走する。

やま おね じゅうそう

⑥ 習塾度別に授業を受ける。

しゅうじゆくどべつ じゆぎよう う

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編13)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 大陸から新しい衆教が伝わる。

( 宗教 )

② 四月から会社に修職する。

( 就職 )

③ アメリカ合衆国を旅行する。

( 合衆国 )

④ 重順な性格の犬を飼う。

( 従順 )

⑤ 山の尾根を充走する。

( 縦走 )

⑥ 習塾度別に授業を受ける。

( 習熟度別 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編14)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましよう。

① 単順な構造の機械。  
たんじゆん こうぞう きかい

② 病気に応じた所置をする。  
びようき おう しょち

③ 消防著を見学する。  
しょうぼうしょ けんがく

④ 学校での所問題を解決する。  
がっこう しょもんだい かいけつ

⑤ 危険な石を除去する。  
きけん いし じよきよ

⑥ 生来の夢を語る。  
しょうらい ゆめ かた

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編14)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 単順な構造の機械。

たんじゆん こうぞう きかい

( 単純 )

② 病気に応じた所置をする。

びょうき おう しょち

( 処置 )

③ 消防署を見学する。

しょうぼうしょ けんがく

( 消防署 )

④ 学校での所問題を解決する。

がっこう しょもんだい かいけつ

( 諸問題 )

⑤ 危険な石を除去する。

きけん いし じょきよ

( 除去 )

⑥ 生来の夢を語る。

しょうらい ゆめ かた

( 将来 )



学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編15)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① ケガの程度は軽少である。

ていど けいしょう

② 雪で列車が故傷する。

ゆき れっしや こしょう

③ 条下町として発展した都市。

じょうかまち はってん とし

④ 熱で水が上気に変化する。

ねつ みず じょうき へんか

⑤ 船の新路を北にとる。

ふね しんろ きた

⑥ 人愛の心を持って人に接する。

じんあい こころ も ひと せつ

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう（6年編15）

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を（ ）の中に書きましょう。

① ケガの程度は軽少である。

（ 軽傷 ）

② 雪で列車が故傷する。

（ 故障 ）

③ 条下町として発展した都市。

（ 城下町 ）

④ 熱で水が上気に変化する。

（ 蒸気 ）

⑤ 船の新路を北にとる。

（ 針路 ）

⑥ 人愛の心を持って人に接する。

（ 仁愛 ）

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編16)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

すいちよく ちよくせん ひ

① 水直な直線を引く。

ものがたり けつまつ すいり

② 物語の結末を誰理する。

うわぎ すんぼう

③ 上着の寸方をはかる。

か やさい も

④ 買ってきた野菜を成りつける。

せい か とうちやく

⑤ オリンピックの盛火が到着する。

せい い も はな あ

⑥ 正意を持って話し合いをする。

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編16)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

すいちよく ちよくせん ひ

① 水直な直線を引く。

( 垂直 )

ものがたり けつまつ すいり

② 物語の結末を誰理する。

( 推理 )

うわぎ すんぼう

③ 上着の寸方をはかる。

( 寸法 )

か やさい も

④ 買ってきた野菜を成りつける。

( 盛 )

せい か とうちやく

⑤ オリンピックの盛火が到着する。

( 聖火 )

せい い も はな あ

⑥ 正意を持って話し合いをする。

( 誠意 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編17)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましよう。

① テレビで新商品の選伝をする。  
しんしょうひん せんでん

② 専門家を招いて勉強する。  
せんもんか まね べんきょう

③ 旅行に行つて温銭に入る。  
りょこう い おんせん はい

④ 決席者の人数を報告する。  
けつせきしゃ にんずう ほうこく

⑤ インフルエンザに感線する。  
かんせん

⑥ 最全をつくして努力する。  
さいぜん どりよく

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年  
高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編17)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① テレビで新商品の選伝をする。

( 宣伝 )

② 専門家を招いて勉強する。

( 専門家 )

③ 旅行に行つて温泉に入る。

( 温泉 )

④ 決席者の人数を報告する。

( 欠席者 )

⑤ インフルエンザに感線する。

( 感染 )

⑥ 最全をつくして努力する。

( 最善 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編18)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 音楽発表会で合送をする。  
おんがくはつびようかい がっそう

② 小学校の同想会に出席する。  
しょうがっこう どうそうかい しゅっせき

③ 学校の送立記念日を祝う。  
がっこう そうりつきねんび いわ

④ 仮想行列を見学に行く。  
かそうぎようれつ けんがく い

⑤ 理科で地倉の学習を受ける。  
りか ちそう がくしゅう う

⑥ 複雑な機会を操作する。  
ふくざつ きかい そうさ

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編18)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

おんがくはつぴようかい がつそ

① 音楽発表会で合送をする。

( 合奏 )

しょうがっこう どうそうかい しゅっせき

② 小学校の同窓会に出席する。

( 同窓会 )

がっこう そうつきねんび いわ

③ 学校の送立記念日を祝う。

( 創立記念日 )

かそうぎようれつ けんがく い

④ 仮想行列を見学に行く。

( 仮装行列 )

りか ちそう がくしゅう う

⑤ 理科で地倉の学習を受ける。

( 地層 )

ふくぞつ きかい そうさ

⑥ 複雑な機会を操作する。

( 機械 )



学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編19)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 作物を地下に貯造する。

さくもつ ちか ちよぞう

② 心象が止まる思いをする。

しんぞう と おも

③ 多くの生物と共損することが大切。

おお せいぶつ きょうぞん たいせつ

④ 自損心を持つことが必要である。

じそんしん も ひつよう

⑤ 広い森が従宅地に変わる。

ひろ もり じゅうたくち か

⑥ みんなで分単して仕事をする。

ぶんだん しごと

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編19)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 作物さくもつを地下ちかに貯造ちよぞうする。

( 貯蔵 )

② 心象しんぞうが止まると思いおもをする。

( 心臓 )

③ 多くおおの生物せいぶつと共損きようぞんすることが大切たいせつ。

( 共存 )

④ 自損心じそんしんを持つもことが必要ひつようである。

( 自尊心 )

⑤ 広いひろ森もりが徙宅地じゆうたくちに変わるか。

( 住宅地 )

⑥ みんなで分単ぶんたんして仕事しごとをする。

( 分担 )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編20)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 未知の世界を単検する。  
みち せかい たんけん

② 担生日をみんなで祝う。  
たんじょうび いわ

③ 駅の会談でつまずいて転びそうになった。  
えき かいだん ころ

④ この辺りは温援な気候だ。  
あた おんだん きこう

⑤ 輸入品の植段を調べる。  
ゆにゆうひん ねだん しら

⑥ 教えを注実を守って生きる。  
おし ちゆうじつ まも い

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

( )

学 年

高

漢字の書きまちがいをなおそう (6年編20)

年 組 氏名

☆ 次の文に使われている漢字には、一つまちがいがありません。まちがっている部分に―線をひき、文の内容にふさわしい漢字を( )の中に書きましょう。

① 未知の世界を単検する。

( 探検 )

② 担生日をみんな祝う。

( 誕生日 )

③ 駅の会談でつまずいて転びそうになつた。

( 階段 )

④ この辺りは温暖な気候だ。

( 温暖 )

⑤ 輸入品の植段を調べる。

( 値段 )

⑥ 教えを注実に守つて生きる。

( 忠実 )